

科目	絵画表現	単位数	2	学年	3	学級	3年次選択者	学科	普通科 国際教養科
----	------	-----	---	----	---	----	--------	----	--------------

学習の到達目標		絵画表現の基礎として、平面に立体を描くことから始め、平面表現(絵画)の特性を理解し、多様な表現技法(画材)を体験します。							
使用教科書 副教材等		日文 美術 1							
期	月	学習項目			学習内容の説明				
前期	4	1 オリエンテーション ・表紙絵			・年間計画及び学習内容、美術室使用上の注意など。 ・文字と絵で自分を表現した作品を制作します。				
	5	2 水彩画 「風景画」			・透明水彩の発色の美しさを生かした描画を学びます。 ・空間を表す遠近をしっかりと捉えた構図を意識し、自然の色彩や光と影の美しさを表現した風景画を制作します。				
	6	3 日本画 「日本の美」			・岩絵の具や膠といった日本画の技法を学びます。 ・日本の伝統文様について学び、古典柄や吉祥文様などをモチーフに、和紙の風合いを生かした作品を制作します。				
	7								
	9	随時、作品鑑賞。							
後期	10	1 油彩画 「思い出の一枚」			・油絵の具の使い方や描き方について学びます。 ・今までで一番思い出深い場面をモチーフとして描きます。				
	11								
	12	2 グラスリッツェン			・ガラス素材をキャンバスとし、線描画による絵画表現の美しさを学びます。				
	1								
	2	随時、作品鑑賞。			全課題において、自分なりに絵のねらいや構図の取り方について考え、十分に構想を練り作品を制作します。				
評価の観点及び評価の方法	美術への関心・意欲・態度		意欲的、主体的に制作活動に取り組んでいるか。						
	発想や構想の能力		創造的な表現をするために工夫し努力しているか。						
	創造的な技能		表現材料を効果的に活かす表現ができているか。						
	鑑賞の能力		絵画作品について広く興味を持ち、知識を持っているか。						
	評価方法		制作意図、色彩、構成、仕上がりの完成度等を総合的に評価します。作品点70%、平常・出欠点30%の配分で行います。						

担当教諭から	自主的に活動して、楽しみながら作品を制作してください。 *提出物は期限を厳守してください。 *備品・画材類は大切に扱きましょう。
--------	---